

2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年 1 月14日

上場会社名 ユナイテッド&コレクティブ株式会社 上場取引所 東コード番号 3557 URL https://www.united-collective.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 坂井 英也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 本郷 雄太 (TEL) 03-6277-8088

四半期報告書提出予定日 2020年 1 月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	l益	経常利	益	四半期純	利益
2020年2月期第3四半期	百万円 5,991	9. 9	百万円 52	% △68. 3	百万円 39	% Δ71. 2	百万円 64	% 1. 0
2019年2月期第3四半期	5, 453	15. 9	164	42. 1	135	59. 3	63	36. 6
	1 株当 <i>†</i> 四半期純		潜在株式 1株当7 四半期純	たり i利益				
2020年2月期第3四半期		円 銭 21.45		円 銭				

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

2019年2月期第3四半期

(=))			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	5, 224	1, 668	31.9
2019年2月期	5, 360	1, 604	29. 9
(A +) + = 'A 0000 +		1 000	0

21.69

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 1,668百万円 2019年2月期 1,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2019年2月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
2020年2月期	_	0.00	_				
2020年2月期(予想)				0.00	0.00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	ī	営業利	益	経常利	益	当期純利	J益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8, 026	10.0	103	△50.8	89	△47. 9	122	85.0	40. 79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年2月期3Q	3, 011, 300株	2019年2月期	3, 011, 300株
2020年2月期3Q	180株	2019年2月期	180株
2020年2月期3Q	3, 011, 120株	2019年2月期3Q	2, 950, 275株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	 2
(1) 経営成績に関する説明	 2
(2) 財政状態に関する説明	 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	 2
2.四半期財務諸表及び主な注記	 3
(1) 四半期貸借対照表	 3
(2) 四半期損益計算書	 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	 6
(継続企業の前提に関する注記)	 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	 6
(追加情報)	 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や設備投資の改善、雇用・所得の持ち直しなどにより緩やかな回復基調にあるものの、保護主義を始めとする米国政権への政策不安などから不透明感も増大しており、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

外食業界におきましては、全体は引き続き緩やかな回復基調を辿る一方で、原材料費や店舗運営における人件費及び採用費は増加傾向のままであり、予断を許さない状況が続いております。さらに、台風の影響により交通機関が事前に運休の通知を行う等、異常気象がマイナスの影響を与えることも増えて参りました。

このような状況の中、当社では、引き続き「PISP」戦略を継続して取り組み、食材と調理方法にこだわりさらなる商品力の向上とブランド力の強化に努め、新規出店も並行して行い「てけてけ」等ブランドの認知度を高めてまいりました。

当第3四半期累計期間は東京都内において4店舗、神奈川県に1店舗、大阪府に1店舗、フランチャイズ店1店舗の新規出店を行い、当第3四半期会計期間末日における店舗数は合計98店舗(前年同期比11店舗増)となりました。

以上の結果、売上高は新規出店による店舗数が増加したこと等により5,991,740千円(同9.9%増)となり、売上総利益は4,423,033千円(同8.5%増)、人件費が増加したこと等により営業利益は52,047千円(同68.3%減)、経常利益は39,185千円(同71.2%減)、四半期純利益は営業店舗物件の退店要請に伴う立退料を計上したこと等により64,602千円(同1.0%増)となりました。

なお、当社は単一の報告セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は5,224,200千円となり、前事業年度末と比較して136,347千円の減少となりました。これは主に借入金の返済や新規出店に伴い現金及び預金が486,052千円減少した一方、クレジットカード決済による売掛金の回収日が翌四半期にずれたこと等により売掛金が152,535千円、新規出店に伴い有形固定資産が107,710千円、敷金及び保証金が78,135千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は3,555,230千円となり、前事業年度末と比較して200,950千円の減少となりました。これは主に借入金がその返済により226,082千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は1,668,970千円となり、前事業年度末と比較して64,602千円の増加となりました。これは利益剰余金が四半期純利益の計上により64,602千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2019年 2 月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 662, 034	1, 175, 981
売掛金	94, 482	247, 017
商品及び製品	32, 382	40, 060
原材料及び貯蔵品	5	414
その他	198, 699	205, 808
流動資産合計	1, 987, 603	1, 669, 282
固定資産		
有形固定資産		
建物	2, 995, 269	3, 231, 119
減価償却累計額	△856, 685	$\triangle 1,027,622$
建物 (純額)	2, 138, 584	2, 203, 496
その他	332, 749	415, 783
減価償却累計額	△191, 510	△231, 746
その他(純額)	141, 238	184, 036
有形固定資産合計	2, 279, 822	2, 387, 533
無形固定資産	18, 901	18, 237
投資その他の資産		
敷金及び保証金	926, 588	1, 004, 723
その他	147, 631	144, 423
投資その他の資産合計	1, 074, 220	1, 149, 147
固定資産合計	3, 372, 944	3, 554, 918
資産合計	5, 360, 548	5, 224, 200

1331	1.1.		-	$\overline{}$	١
(単	477	•	千	ш.)

		(単位・1円)
	前事業年度 (2019年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	326, 554	390, 485
1年内返済予定の長期借入金	559, 902	607, 558
未払法人税等	96, 914	52, 442
賞与引当金	39, 978	54, 618
その他	526, 751	531, 508
流動負債合計	1, 550, 100	1, 636, 612
固定負債		
長期借入金	2, 049, 812	1, 776, 074
資産除去債務	34, 670	36, 973
その他	121, 596	105, 568
固定負債合計	2, 206, 080	1, 918, 617
負債合計	3, 756, 181	3, 555, 230
純資産の部		
株主資本		
資本金	599, 908	599, 908
資本剰余金	549, 908	549, 908
利益剰余金	454, 981	519, 584
自己株式	$\triangle 432$	$\triangle 432$
株主資本合計	1, 604, 367	1, 668, 970
純資産合計	1, 604, 367	1, 668, 970
負債純資産合計	5, 360, 548	5, 224, 200

(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	(単位:千円) 当第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	5, 453, 076	5, 991, 740
売上原価	1, 378, 407	1, 568, 706
売上総利益	4, 074, 669	4, 423, 033
販売費及び一般管理費	3, 910, 416	4, 370, 986
営業利益	164, 253	52, 047
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	1	1
保険料収入	2, 343	1, 350
その他	730	406
営業外収益合計	3, 083	1, 769
営業外費用		
支払利息	13, 758	13, 087
支払手数料	11, 140	7
その他	6, 556	1, 536
営業外費用合計	31, 455	14, 631
経常利益	135, 881	39, 185
特別利益		
固定資産売却益	565	_
営業補償金収入	_	100, 000
特別利益合計	565	100, 000
特別損失		
固定資産売却損	911	_
特別損失合計	911	_
税引前四半期純利益	135, 534	139, 185
法人税、住民税及び事業税	100, 933	79, 235
法人税等調整額	△29, 383	△4, 652
法人税等合計	71, 549	74, 583
四半期純利益	63, 984	64, 602

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。